

日本火山学会秋季大会 学生優秀発表賞の表彰

2011年10月2～4日に旭川市で開催された日本火山学会秋季大会における学生優秀発表賞の受賞者が以下の4名決まり、大会会場で表彰状と副賞（学会マグカップ）が授与されました。

学生優秀発表賞は、学生会員が発表する口頭またはポスター発表（全26件）を対象に、13名の審査員による公正な審査が行ない、その中で特に優秀な研究発表を選考し表彰するものです。

来年の秋季大会でも学生優秀発表賞の選考が行われる予定です。また5月に開催される連合大会でも、地球惑星科学セクションで学生優秀発表賞の選考がおこなわれる予定です。

学生会員の皆さんには、優秀発表賞の受賞をめざして、立派な研究成果を発表することを期待しています。

—受賞者および研究発表題目—

佐野恭平（北海道教育大学旭川校）B1-05
微細組織観察から推定される白滝十勝石沢黒曜石溶岩の噴出過程

広井良美（東北大学大学院理学研究科）B1-16
十和田火山平安噴火におけるマグマ噴火-マグマ水蒸気噴火推移と本質物質変化の関係

畑 真紀（京都大学防災研究所）P63
沈み込み帯での流体の移動と部分溶融： Network-MT 法データによる広域比抵抗構造イメージング

濱田 藍（九州大学理学府地球惑星科学専攻）P74
アナログ実験による柱状節理の形成過程の再現 entablature の再現を試みる



畑 真紀さん

右から、佐野恭平さん、広井良美さん、濱田 藍さん、中田節也会長

